

(別紙1)

企画提案書等評価基準

評価項目	評価の視点	評価点
1 業務目的等の理解度	業務の目的や方向性を的確に捉えているか。	5
2 業務の遂行体制及び事業計画の的確性	業務を円滑かつ誠実に遂行できる組織体制及び業務計画であるか。	5
3 企画提案内容	<p>【水産系以外の高校生を対象とした就業体験の支援】</p> <p>●募集及び活動内容について効果的な内容を提案 就業体験の参加者の募集・集約・データのとりまとめ方法、航路事業者との調整、就業体験後の検証方法等において、提案した内容がより効果的であり、的確性や具体性が高い場合、又は類似業務の実績がある場合に優位に評価する。 また、経費見積が、期待される成果に対し、妥当・効率的な積算となっているか。</p>	15
	<p>【海事産業集積地域の船員確保等の取組調査】</p> <p>●活動内容について効果的な内容を提案 県外の離島航路事業者等の海事関係団体にヒアリングを実施し、沖縄県として参考となる取組の情報の集約・とりまとめ・検証方法について、提案した内容がより効果的であり、的確性や具体性が高い場合、又は類似業務の実績がある場合に優位に評価する。 また、経費見積が、期待される成果に対し、妥当・効率的な積算となっているか。</p>	10
	<p>【海技免許取得等支援補助金の周知広報業務、補助金の形式審査等業務】</p> <p>●活動内容について効果的な内容を提案 県内・県外を問わず幅広く事業の周知を行う必要があり、周知広報業務の進め方及び検証方法について提案した内容がより効果的であり、的確性や具体性が高い場合、又は類似業務の実績がある場合に優位に評価する。 また、補助金の形式審査の体制等について、的確かつ具体的にしているか。 さらに、経費見積が、期待される成果に対し、妥当・効率的な積算となっているか。</p>	15
評価合計点		50